

くむらちくれんごうじちかい

久村地区連合自治会 【出雲市】

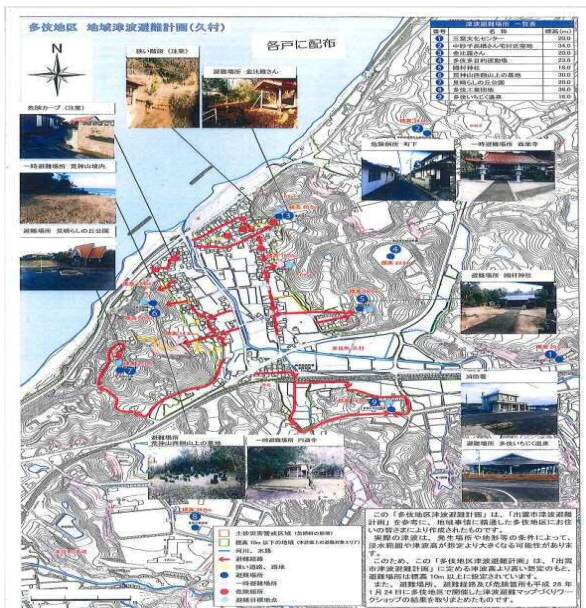
■活動の概要■

地域防災活動をととした災害時に誰もが協力し合える地域づくり

■活動の内容■

- ・出雲市多伎町久村地区は、海岸線に住宅が密集し、過去大火や土砂災害で被害が出た地域であり、現在も海側は津波の危険性が高く、山側は急傾斜地が多いため土砂災害の危険性が高い地域です。
- ・そのため、地域で防災対策を進めています。
- ・災害時の緊急連絡網を作成し、自治会役員へ配布したり、防災マップを作製し全世帯へ配布しています。
- ・さらに、連合自治会として津波時緊急一時避難場所を11カ所、土砂災害時緊急一時避難所を4カ所指定しています。
- ・指定した緊急一時避難場所の点検を行い、避難用手すりの設置や草刈り等を行い整備に努めています。
- ・地域住民を対象とし、津波災害及び土砂災害を想定した緊急一時避難場所への避難訓練も実施し、放水訓練、消火ホースの操作等の訓練も行いました。
- ・毎年一回防災訓練を実施し、住民の防災に対する意思啓発を行っています。

■活動の様子■



多伎地区 地域津波避難計画（久村）
【一部を抜粋して掲載しています】



第1回目の避難訓練は
新聞でも大きく報道さ
れました（島根日日新聞
H23. 11. 29）



防災訓練記録
竹を利用した担架の製作と救助訓練



防災訓練記録
地区住民による消火栓からの放水訓練



防災訓練記録
住民参加の救命講習



平成29年6月に実施した防災訓練
梅雨前線豪雨による土砂災害を想定した
図上訓練

団体名(よみがな)	久村地区連合自治会(くむらちくれんごうじちかい)
代表者(よみがな)	会長 形部 義夫(ぎょうぶ よしお)
団体の種類 構成員数等	<input checked="" type="checkbox"/> 1自治会・町内会等(290世帯) <input type="checkbox"/> 2ボランティア団体、NPO等(構成員数) (団体の名称:)
活動の概要	<p>出雲市多伎町久村地区は、3つの自治会で構成されており、現在290世帯、人口813人、高齢化率38.25%の地区です。</p> <p>多伎町と湖陵町の境に位置し、海岸線に住宅が密集しているため、海からの強い風を受け何度も大火に襲われたという記録があります。</p> <p>また昭和39年には、記録的な集中豪雨による土砂災害で多くの犠牲者が出ました。現在も、海側は津波の危険性が高く、山側は急傾斜地が多く土砂災害の危険性が高い地区です。</p> <p>こうしたことから、久村地区では連合自治会に於いて防災マップの作製、避難所の点検・整備、避難訓練を行いました。</p> <p>具体的な取り組みとして、平成23年9月に災害時の緊急連絡網を作成し自治会役員に配布しました。さらに久村地区独自で防災マップを作成し、全世帯へ配布しました。</p> <p>また、連合自治会として津波時緊急一時避難場所を11ヶ所、土砂災害時緊急一時避難場所4ヶ所を指定しました。その指定した避難所を点検した結果、整備の必要があったため、避難用手すりの設置や草刈り等を行いました。</p> <p>平成23年11月27日には、久村地区全住民を対象とし、津波災害及び土砂災害を想定した一時避難場所への避難訓練を実施した結果、高齢者の方も安心して避難出来る事が確認できました。その後、指定避難所へ移動して、地震による火災等を想定した防火講習会を実施しました。内容は、水消火器による放水訓練、自治会管理の消火ホースの操作及び消火栓との接続訓練、要援護者のための避難用簡易担架作り、心肺蘇生法訓練を行いました。</p> <p>成果として、避難訓練や防火講習を行ったことで、住民の防災に対する意識を高める事ができました。</p>

■活動地域■

